

如来(ニョライ)仏のこと。真如(115 ページ参照)より来るの意。

刃傷(ニンジョウ) はもの 刃物で人を傷つけること。

忍辱(ニンニク)恥を耐え忍んで、心を動かさないこと。

^x捏造(ネツゾウ) ネツ 捏は土をこねること。粘土で器具を造るの意から、根も葉もないことをでっち上げることを言う。

^x^x涅槃(ネハン) ボン 梵語。いっさいの ボンノウ 煩惱から ゲダツ 解脱した不生不滅の高い境地。

粘液(ネンエキ) け 粘り気のある液。

年貢(ネング)年々の みつぎもの 貢物の意で、租税や小作料を言う。

^x捻出(ネンシュツ)ひねり出すの意で、出さうにもないところからなんとかして出すことを言う。

把握(ハアク)把も握も、にぎる、つかむの意。理解することの意に用いる。

^x胚芽(ハイガ)胚は胎内の子。植物の種の中で将来成長して芽となる部分。

陪審(バイシン)審議に い 陪席するの意で、裁判に民間人の関与する制度。

排斥(ハイセキ)おしのけ(排)しりぞける(斥)こと。

^x排泄(ハイセツ)泄はもらすこと。動物が不要になったものを体外に出すこと。

俳壇(ハイダン)俳句を作る人々の社会。

^x莫逆(バクギャク)逆らうことなしの意で、意

気役合する親しい間がらを言う。

^x白眉(ハクビ) シヨク 蜀の馬良の兄弟五人ともに才名があったが、まゆ 眉に白い毛のあった馬良が特にすぐれていたという故事から、特にすぐれている人(または物)を言う。

暴露(バクロ)暴は日にさらすが本義。露にさらされるの意で、雨風にさらされること。また、暴も露も、あらかず、あらかれるの意で、秘密や悪事をあばくこと、またあらかれる(露見)こと。

^x駁論(バクロン)駁は毛色のまだらに入りまじった馬。議論が入りまじるの意で、他人の意見を非難攻撃することを言う。